

第25号

—令和3年1月10日発行—

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団
秋田県点字図書館

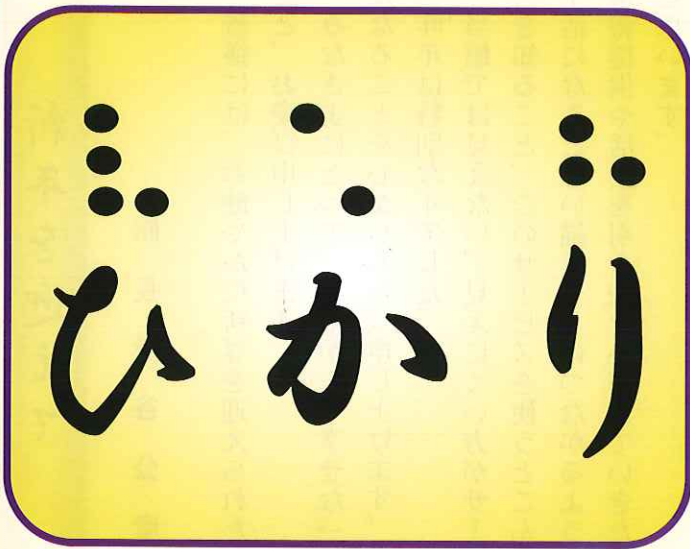
〒011-0943 秋田市土崎港南三丁目2番58号

電話 018(845)0031・貸出018(853)4035

FAX 018(845)7772

E-mail tenji@fukinoto.or.jp

H P <http://www.fukinoto.or.jp/tenji>



点訳ボランティア

小学校点字字体験教室 を通して

わかち会 川尻 普子

コロナ禍の今年もわかち会では5校の点字
体験教室に出向きました。子供たちには実際
に点字本に触れてもらい、そして簡易点字器
を使って名刺づくり挑戦してもらいます。

1冊のハリーポッターが点字本だと大きく
て厚く8冊にもなる事に驚き、手作りの点字
の絵本を手にとったりして多くのことを感じ
てくれているように思われます。名刺づくり
の前にウオ

ーミング
アツプをか
ねて「め」
を打つので
すが、点字
器から外し
てひっくり
返し6つの
点が浮き上
がっている
のを確認す
ると大きな
歓声が上が
ります。

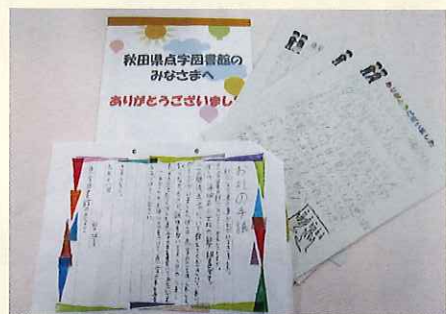


写真は一昨年のものです

私自身、幼い時の点字の思い出が今の点訳
ボランティアに繋が
りました。この小さ
な点字体験がいつか
どこかで芽を出すこ
とを願っています。
また、普段は孤独に
点訳している我々で
すが、子供たちとの
触れ合いはたのしい
ひと時にもなってい
ます。

点字五十音表

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や		ゆ		よ
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ		を		ん



新年を迎えて

館長 熊谷 公彦

皆様には、お健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

みなさまにとつて、穏やかで、幸せな一年になることを心からお祈り申し上げます。

昨年は特別な年でした。

当館では見えない、見えにくい方がサービスを知ること、このサービスを使うとこんな生活になると思い描くことにつながるような情報提供や活動を引き続き心がけていきたいと思ひます。

笑う門には福来ると云います。

思いどおりにいかないこともあるかと思ひますが、明るいニュースが生まれる年になつたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

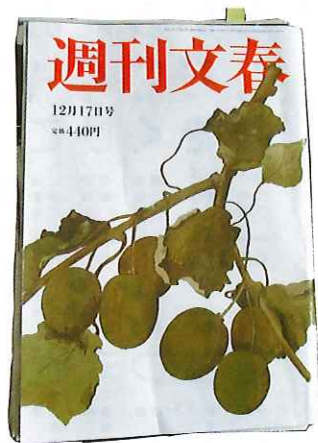


音訳ボランティア

週刊文春の音訳製作

週刊文春の音訳製作を「文春祭り」と称しています。理由は、普段はまじめで勤勉なイメージの音訳ボランティアがエネルギーを爆発させる機会となることからでもあります。1冊の週刊誌を16人のボランティアで手分けして一斉に取りかかります。製作日数はわずか4日程度。製作から校正、編集まで一気に取りかかります。金曜日の午前中に約150ページの週刊誌をバラバラにして各々に分け、翌

週の火曜日に完成させて、水曜日には希望する全国の読者の手元に届くように仕上げます。全国12の事業所が当番となつて年間約50回発行される文春の音訳製作をしています。「週刊文春は毎週木曜日の発売です。!!」秋田では金曜日です・・・



夏休み点字図書館体験

令和2年8月6日(木)～8月8日(土)

の3日間「夏休み点字図書館探検」を小学生向けの点字普及活動として実施しました。感染症対策をとりながら、総勢55名の方々に参加していただきました。

当日は、子ども達が点字を打ったり読んだりする体験、音声で録音する体験、そして「点字でアート」と題し、6つの点でオリジナル作品作りを行うなど、和やかな雰囲気の中で体験学習を行いました。

館内見学の際や、各体験学習の際は、子どもたちから多くの質問があり、関心を持ってくれていることに嬉しくなりました。この催しは、今後も内容を充実を図りながら継続していきたいと思えます。



団体表彰の受賞者紹介 (敬称略)

- 厚生労働大臣表彰
「ボランティア功労者表彰」
点訳ボランティアグループ ひよこ
- 公益財団法人鉄道弘済会
「地区表彰 校正奉仕者」
三浦 美希
- 「地区表彰 朗読録音奉仕奨励賞」
畠山 久美子
- 日本盲人社会福祉施設協議会
「奉仕員活動員(ボランティア)表彰」
点訳 小玉 祥子
音訳 菅原 祐子
- 秋田県社会福祉協議会会長表彰
「社会福祉奉仕者・団体功労」
音訳ボランティアグループ クローバー

秋田県点字図書館奉仕者表彰式 (敬称略)

- 理事長表彰感謝状
点訳校正 武蔵 美佐子
点訳判定校正 渡部 ヤエ子
- 館長表彰感謝状
点訳 浅利 一子
点訳 高橋 ちづ子
点訳 佐々木 みどり

○館長表彰奉仕活動記念賞

- 点訳校正 佐藤 逸子
- 音訳 青木 純江
- 音訳 杉山 節子
- 音訳校正 金森 洋子
- 点訳 柴田 育子
- 点訳 塚本 佳子
- 点訳 草薨 加代子
- 点訳 高橋 泰子
- 点訳校正 高橋 早苗
- 点訳校正 高橋 正子
- 点訳校正 今野 久仁子
- 点訳判定校正 吉田 良子
- 点訳判定校正 伊藤 ますみ
- 点訳判定校正 鈴木 章子
- 音訳 古谷 岑子
- 音訳校正 栗田 和子



点訳・音訳・貸出から

点訳

コロナ禍の巣ごもりが転じて、点訳製作数が大幅にアップしました。

ボランティアの皆さんから「点訳する本ありますか？」「次の本送ってください」と次々に連絡が入り、一時点訳する本がなくなるといふ事態となりました。皆さんのやる気と熱意には感服させられました。

製作は一人の力だけではできません。点訳者・校正者・判定校正者3人のチームワークの成果です。製作数が増えると利用者の方々の選択肢が広がり、読書の楽しみも増加。まさに相乗効果です。

来年も引き続き、蔵書製作、プライベート点訳、小学校点字体験教室など、マスクなしで皆さんと平穏な活動ができることを願っています。

音訳

秋田県点字図書館の音訳部門では蔵書製作の他、定期刊行物の製作も行っています。朝日新聞、さきがけ新聞、PHPスペシャル、週刊文春、明日の友等です。

朝日新聞、さきがけ新聞、PHPスペシャルは今までテープ版のみでしたが、今年の4月からデイジー版の製作も始めました。デイジー版を始めてから新たにご利用いただいた

貸出

方もあり、より多くの利用者のもとに届けることができ嬉しく思っております。新聞の製作では各号の担当ボランティアが皆様にお伝えしたいと思う記事を選び、配分を考えながら試行錯誤して製作しています。週刊文春、明日の友は音訳、校正、編集ボランティアの力を総動員して取り組んでいます。少しでも早く利用者の皆様にタイムリーな話題をお届けできるよう奮闘しています。

昨年は新型コロナウイルス感染症に関して利用者から問合せや相談が寄せられました。

・コロナって何ですか。私たちの生活にどのように影響しますか。

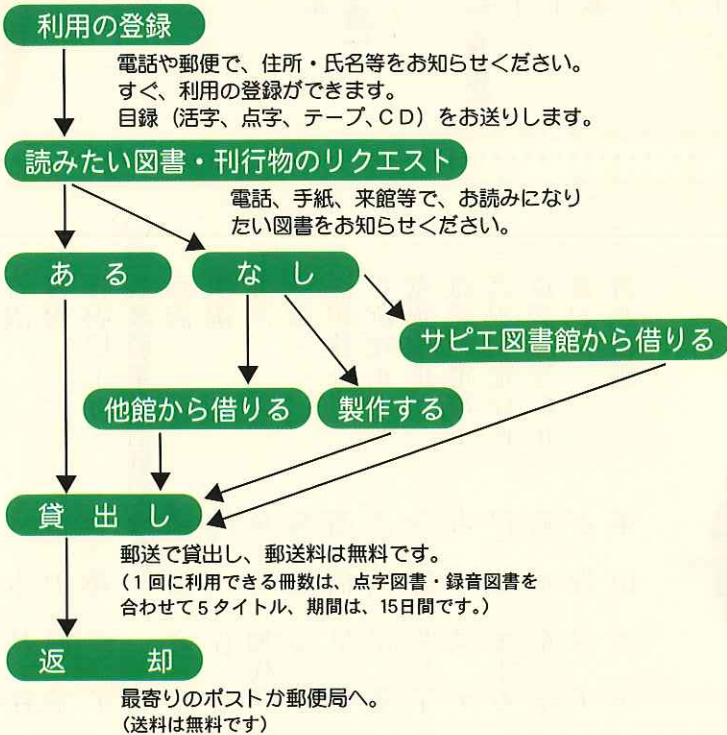
・コロナによる自粛で点字図書館は閉館しませんか。貸出に変更はありませんか。

・郵便ケースは大丈夫ですか。

・物を触って認識する習慣があるので困る。

【図書利用の流れ】

●身体障害者手帳をお持ちの視覚障がい者の方は、どなたでも利用できます。



見えないので自分の回りがどんな状況にあるか分からないため密を避けることが難しい。外出できず家にいる時間が増えたので図書を多めに貸してほしい。などなど。生活のすべてを不安で過ごさないうで、読書をして、コロナを考えない時間を作って免疫力をあげてください。